各 位

2026 年 11 月 11 日

株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ
代表者名　代表取締役社長　丸 山　顕
（コード番号：6324　東証プライム市場）
問合せ先　執　行　役　員　塩川　哲也
TEL. 03－5471－7810

通期業績予想の修正並びに
剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026 年8月7日に公表した 2027 年3月期通期業績予想を修正するとともに、2026 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想を修正することについて、下記のとおり決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2027 年３月期 通期業績予想の修正について

① 連結業績予想数値の修正（2026 年４月１日～2027 年３月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想（Ａ）	74,500	8,500	8,200	6,000	63 38
今回修正予想（Ｂ）	78,000	10,200	10,000	7,200	76 05
増減額（Ｂ－Ａ）	3,500	1,700	1,800	1,200	
増減率（%）	4.7	20.0	22.0	20.0	
（ご参考）前期（2026年３月期）実績	59,557	2,567	2,539	1,608	16 99

② 個別業績予想数値の修正（2026 年４月１日～2027 年３月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想（Ａ）	45,000	4,600	6,400	5,200	54 93
今回修正予想（Ｂ）	47,500	6,500	8,700	6,600	69 71
増減額（Ｂ－Ａ）	2,500	1,900	2,300	1,400	
増減率（%）	5.6	41.3	35.9	26.9	
（ご参考）前期（2026年３月期）実績	33,438	983	1,065	719	7 60

③ 修正の理由

第２四半期（中間期）の受注実績が高水準となったことに加え、下半期においても、産業用ロボット向け、半導体製造装置向けをはじめとする主要用途全般で、減速装置及びメカトロニクス製品の需要が堅調に推移する見通しであることから、売上高が前回予想を上回る見込みとなりました。また、損益面につきましても、主に増収に伴う増益効果を見込み、前回予想を上方修正するものです。

なお、業績予想の前提となる為替レートは、１米ドル 157 円、１ユーロ 180 円、１中国元 23 円としております。

2. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正

① 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 （2026 年 5 月 13 日公表）	前期実績 （2026 年 3 月期中間）
基準日	2026 年 9 月 30 日	同左	2025 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	12 円	10 円	10 円
配当金総額	1,136 百万円	―	946 百万円
効力発生日	2026 年 12 月 4 日	―	2025 年 12 月 5 日
配当原資	利益剰余金	―	利益剰余金

② 期末配当予想の修正内容

	１株当たり配当金		
	第２四半期末	期末	合計
前回予想	円 銭 10 00	円 銭 10 00	円 銭 20 00
今回修正予想	―	16 00	28 00
当期実績	12 00	―	―
（ご参考）前期実績 （2026年３月期）	10 00	10 00	20 00

③ 修正の理由

当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営上の重要事項と位置付けております。

剰余金の配当につきましては、短期的な業績変動に際しては安定的な配当の継続にも配慮しつつ、業績に応じた利益還元を行うことを基本方針とし、連結配当性向 35%を目安としております。

2027 年３月期の配当につきましては、当期の業績回復を踏まえた利益還元を実施すべく、上記方針にもとづき中間配当額を決定するとともに、期末配当予想の修正を行うものです。

《業績等の予想に関する注意事項》

本資料に記載されている業績等の予想に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上